

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、483人(99)の微減。学部別では理工、医、薬の3学部のみが増加。

<一般方式>

- ○文(97)は、やや減少で6年連続減少。
- ○**法(99)**は、前年度やや増加の反動は小さく微減。学科別では、(法律)(93)は2年連続増加の反動でやや減少、(政治)(106)は2年連続減少の反動でやや増加と対照的。
- ○総合政策(95)は、やや減少で6年連続減少。
- ○経済(97)は、やや減少。方式別では、<A方式><B方式>の2方式での違いはなく、いずれも(97)のやや減少。
- ○**商(98)**は、2 年連続増加の反動は小さく微減。方式別では、<A方式>(104)はやや増加だが2年連続増加、一方で<B方式>(90) は2年連続増加の反動で減少。
- ○**理工(103)**は、2年連続やや増加。学門別では、学門B(97)を除く4学門が増加、特に学門C(110)の増加が目立った。学門A(103)、学問D(103)はやや増加。学門E(102)は微増。
- ○環境情報(94)は、やや減少で4年連続減少。
- ○医(102)は、前年度増加の反動はなく微増。志願者数は4年ぶりに1,400人を上回った。
- ○**薬(105)**は、系統への高い人気からやや増加で2年連続増加。学科別では、6年制の(薬)(102)は前年度の大幅増加の反動はなく微増。4年制の(薬科学)(109)は2年連続増加、8年ぶりに志願倍率が17倍を上回った。
- ○看護医療(82)は、2年連続増加の反動で大幅減少。志願倍率は7.7倍と8倍を下回った。